

まちのできごと

11月16日、青年海外協力隊の一員として活動した小森幸代さんが役場を訪り、佐々木町長に帰国報告をしました。

小森さんは、自らの看護師としての経験を生かし、西アフリカのベナン共和国で2年間現地住民の健康指導を行いました。活動を終え今年6月に帰国しましたが、東日本大震災の被災地で看護師としてボランティア活動に参画していたため、この日の帰国報告となりました。

町長との対談では、「文化・生活・考

ベナンで2年間活動

小森さん帰国報告

11月14日、藤里幼稚園の園児が宝昌寺を訪れ、七五三のお参りをしました。園児たちは、住職よりお祓いを受けた後、みんなで手を合わせて、元気で風邪をひかないようにお祈りしました。



きちんとお祈りできました

健やかな成長を願い

「七五三」でお参り

え方の違いに触れ、貴重な体験ができた。特別な資格がなくても活動できるので、少しでも興味があれば、ぜひ参加した方がいい」と青年海外協力隊の活動を推進していました。今後は、保健師を目指し進学を希望しているそうで、佐々木町長から「夢を実現し、地域のために頑張ってもらいたい」と、激励を受けました。



様々な体験談がありました

会などの踊りで盛り上がり、秋の祭りを満喫していました。



練習の成果を披露しました

世代を超えた交流

町民卓球大会

63回町民卓球大会が開催され、卓球協会員や、藤中卓球部員、父母の会会員など40名ほどが参加しました。



白熱したラリー

秋を彩る芸と舞い

大沢けやき祭り

11月20日、大沢会館「けやきの館」で大沢けやき祭りが開催され、多くの地区住民が集まりました。

午前中は、佐々木町長の「これから町政について」と題した講演から始まり、芸能保存会の踊り、小中学生が少年教室で学んだ壮士舞などが披露され、会場は拍手と歓声に包まれました。

昼食では、地区婦人会からなんこ（モツ煮）、とん汁がふるまわれ、午後からも大正琴や、大沢地区老人クラブ、婦人

この日は、それぞれのレベルに応じたリーグに分かれ、個人戦や団体戦などの競技が行われました。参加した選手たち